

住道中学校だより	No. 10
	令和元年6月14日
	大東市立住道中学校
	校長 岩藤 雅実
	電話 072 (872) 7351

ありがとう

天気は雨 しかし心は晴天 2年 集団行動ができたすばらしい林間

保護者の皆様、早朝よりのお見送り、ご多忙の中のお迎え、誠にありがとうございました。

6月7日(金)7時30分の出発式。担当の生徒が進めていきます。立派です。8時にバス発車。この日も林間に行かない1、3年の先生が一般の車の交通整理をしてくださいました。大助かりです。校長が乗ったバスはほぼ歌の連続。米津玄師が圧倒的に多く歌われました。中には校歌を歌って大ウケした人も。1、2組は10時にびわ湖バレイに到着。3、4組は比良とびあ到着です。雨は本降りです。最大の楽しみにしていたジップラインは中止としました。管理会社から、雨が激しい、少し山道を歩くが相当ぬかるんでいて危険である、また、3組4組がジップラインを体験する午後は雷の可能性が高い、と報告を受けました。断腸の思いです。安全最優先です。1、2組はジップラインの代わりにチームビルディングを行いました。ジップラインができなかったのは、残念で仕方ありませんが、このチームビルディングで生徒同士の心理的距離がより一層近づいたと思います。雨の中、カップを着て40人が乗れるシーソーに右と左に分かれて乗り、バランスを保ちながら全員が左右入れ替わるゲーム、畳1畳ほどのスペースにロープ(ターザンごっこ!!)で渡り、10人ほどが着地すること。何度も何度も失敗しながら成功するまでがんばりました。室内でもいくつもの笑いと感動のゲームを体験しました。この間、3、4組は比良とびあの屋根のついたグラウンドでコミュニケーションゲームをしました。これは各クラスのレクリエーション係りが考えて、進行しました。それほど広くない場所なので、走らないルールで鬼ごっこをし、タッチされたらバナナになり、両手を上げてその場で立っておきます。それを味方がバナナの皮をむくように両サイドから手を下ろすと解放されます。次には、クラス全員が輪になり、打合せなしで「1」「2」「3」…と誰とも重ならず、並んでいる順番無視で、全員が数を数えるアクティビティにチャレンジしました。これが難しかったです。最後の数字が読み上げられると大歓声が上がりました。レク係りの人、本当にありがとう。

さて、午後は場所を交代し。それぞれの体験を実施しました。4時にマキノパークホテルに到着です。ここまで集合時間等きちんと守られていました。すばらしい。入浴時間もビシッと守ります。それどころか、遅れてはいけないと5分より前にお風呂場付近に集合し始め、ロビーは人だかりができました。校長は多くの生徒と話ができて、楽しかったです。ありがとう。さあ、食事です。ハンバーグとフライ、スープといったメニュー。しっかり食べました。続いての夜のレクリエーションは、大声大会でスタートです。1位は「すばらしー!!」で130フォンを出した先生チームでした。大人気(おとなげ)ないと言われようが本気を出しました。次の劇団 Doughnut s の劇も大・大・大感動でした。のび太とジャイアン、スネ夫、しずかちゃんたちが出てくる楽しいストーリーなのですが、のび太の悩みについて、周囲の友だちが「一人で抱え込まずに、仲間を信用して打ち明けよう。」と説得するのです。結果、自分の悩みを打ち明けることで、少し気が楽になったのび太を2年生全員が見た後で、ナレーション係りの生徒二人が「この後はクラスミーティングです。今、みんなが見たように、仲間を信頼して自分の気持ちを伝えてみましょう。」と訴えました。劇を見たすぐ後だったので、とても心に残る言葉でした。そして、劇団 Doughnut s の人たちは本当にすばらしかった。少しでも恥ずかしがると、見ている方も恥ずかしくなるのですが、全員が思い切った演技でした。大爆笑の場面がたくさんありました。練習する時間もそれほどなかったと思うのですが、すばらしい。

次のクラスミーティング。内容は口外しないとの約束ですので、中身は分かりませんが、劇団

Doughnut s の劇のあとですので、きっと内容の濃いものになったと思います。

二日目は、びわ湖でのカヤックといかだ作りです。ホテル横のグラウンドでライフジャケットを着用し、100m離れた湖までカヤックを担いでいきました。カヤック1人乗り、2人乗り、いかだ作りと3グループに分かれての体験が始まりました。カヤックはあっという間に湖上に出ていきます。慣れないうちは岸のそばにたくさんのカヤックがあったのですが、それも始めのうちだけで、どんどん岸から離れていきます。楽しそうです。いかだ作りの方は、これは違う喜びのようです。みんなでロープを使って昔のタイヤチューブの大きなものをつないでいくのですが、これがしっかり結べていないとすぐにバラバラになってしまいます。その隙間に人間が落ちていきます。ワイワイ言い合いながら、いかだにしがみついている人たちが多かったです。ドボンと水中にはまってしまうので、全身びしょ濡れの人も珍しくありません。天気はどんよりして、寒く感じた人もいたと思います。

シャワーを浴び、さっぱりしてから林間最後の昼食はカレーです。ものすごい食欲です。いただきますの2分後に一人目がお代わりに並び始め、あっという間に20人を超える行列ができました。前日の夜は16升のお米を炊いたそうです。このカレー用にはもっと多く炊いていたと思います。わずか15分でカレーとご飯が完食されました。見事でした。もちろん、男女問わずお代わりをしていました。すばらしい。4杯、5杯お代わりした人もいました。しっかり寝て、しっかり動いて、お代わりすることが恥ずかしくない集団、すばらしい。

学校に帰って、実行委員の生徒によるあいさつ、添乗員さんへのお礼。学年の先生からのあいさつで「とにかく、時間をしっかり守れたすばらしい林間でした。」「先生たちの不備もあって皆さんに迷惑をかけたけど、Doughnut s (2年生)の皆さんに助けられました。ありがとう。」と、2年生のがんばりを讃える言葉が述べられました。すばらしい。2年生が自分たちで考え、進め、体験し、創り上げた林間と胸を張って言えると思います。すばらしい。

林間あったか光線コーナー(男女とも〇〇さんで通します。)

- 1日目を終え、夜の打ち合わせで2年生のあったか光線について聞き取りしました。
- ◇ 〇〇さん、実行委員会の一員としてクラスを越えて、「早く座ろう!!」などと声かけをしていましたよ、とのこと。すばらしい。
- ◇ 林間前から自分の消極的な性格が気になっていた人がいました。でも、その人が昼のレクで積極的にクラスに声をかけていたとのこと。この話を聞いて、背中がゾクゾクしました。
- ◇ 〇〇さん、夜レク、ものすごくがんばっていた。(他にも多数)
- ◇ 〇〇さん、誰とでも話ができる達人。その逆に話が苦手な人とよくしゃべっていました。(あったかーい!!)
- ◇ 〇〇さん、苦手なチームビルディングに全部参加。カードゲームではトップ賞獲得。
- ◇ あれだけ楽しみにしていたジップラインが中止になったけど、切り替えがしっかりできた。
- ◇ 〇〇さん、集合時、「並ぼう。」「静かにしよう。」と声かけを何度もしていた。すばらしい。
- ◇ 〇〇さんも本当によく周囲に声かけをしていましたよ。
- ◇ レク係り、昼も夜も最高でした。特に夜はあれだけアドリブを飛ばして笑わせてくれた。すばらしいこと。
- ◇ チームビルディングのインストラクターから「住中の生徒さん。本当に素直。バスから降りて来たとき全員が『こんにちは』とあいさつしてくれた。ゲームも全員が一生懸命やってくれた。とてもやりやすかった。」(ここで校長は、ばんざいと叫んでいます。)
- ◇ ホテルの人へのあいさつ、食事のあとの「ごちそうさま」も多くの人が自然に言えている。すばらしい。
- ◇ ホテルの多目的室や食堂の出入りに「失礼します。」とあいさつをしている人も多くいました。
- ◇ 先生が荷物を持っていると「先生。荷物を持ちましょう。」と声をかけてくれた生徒がいました。
- ◇ 先生たちが食堂で配膳(スープを入れる)していたら、「手伝いますよ。」と声をかけてくれた人がいた。
- ◇ クラスミーティングで友人を信頼して多くの生徒がドキドキしながら発言をしたこと。本当にすばらしい。
- ◇ 最後の最後まで5分前行動を意識して、よく声かけをしていたこと。